

Ahead with Expertise



Expertiseという文字の下に並ぶカラフルな意匠は、国際信号旗です。今回の
アニュアルレポートでは、海運業を営む当社がいかに豊富な“expertise(専門
知識・ノウハウ)”を備えているか、また、それらを駆使して絶え間なく変化する
事業環境をどのように乗り切っていくかを解き明かしていきます。当社が誇る
“expertise”を、海上で船舶間の通信に使われる国際信号旗で表現しました。

商船三井グループ企業理念

1

顧客のニーズと時代の要請を先取りする
総合輸送グループとして世界経済の発展
に貢献します

2

社会規範と企業倫理に則った、透明性の
高い経営を行ない、知的創造と効率性を
徹底的に追求し企業価値を高めることを
目指します

3

安全運航を徹底し、海洋・地球環境の
保全に努めます

目次

- page 02 マーケット データ
- page 04 マーケット ポジション
- page 06 財務ハイライト
- page 07 主要指標
- page 10 株主の皆様へ

page 11 社長インタビュー

中期経営計画「GEAR UP! MOL」の初年度である2010年度。円高、燃料油高を乗り越え、会社全体としては順調なスタートとなりましたが、事業部門ごとにはばらつきもありました。武藤社長が、この1年を振り返るとともに、今後のMOLの成長戦略について語ります。



page 22 特集

今後のMOLはどのように成長していくのか。成長への原動力となる中期経営計画における2つの戦略「成長市場への展開加速」「安全運航強化」の実例を紹介します。

成長市場への展開加速 1
自動車船の
三国間輸送

page 22



成長市場への展開加速 2
カイメツプ
プロジェクト

page 24



成長市場への展開加速 3
中国LNG輸送
プロジェクト

page 26



安全運航強化
海運業のCore
Competenceと
成長への鍵

page 28



page 32 商船三井 at a Glance

page 34 商船三井の主な航路

page 36 セグメント別事業概況

page 53 商船三井の経営基盤

- 54 取締役、監査役、執行役員
- 56 コーポレート・ガバナンス
- 59 社外監査役からのメッセージ
- 61 企業の社会的責任 (CSR)

page 65 財務セクション

page 102 商船三井グループ

page 104 国内・海外事務所

page 105 株主情報

予想及び見通しに関して

このアニュアルレポートには、商船三井の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信に基づく見込みです。また経済動向、海運業界における厳しい競争、市場需要、燃料価格、為替レート、税制や諸制度などに関するリスクや不確実性を際限なく含んでいます。このため実際の業績は当社の見込みとは異なるかもしれないことをご承知おきください。